

ようこそ自分探しの旅へ

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。いよいよ高校生活が始まります。期待と希望を膨らませて今日の日を迎えたことと思います。これからの3年間で見たこと、聴いたこと、考えたことがみなさんの人生を大きく左右します。どうか、自分の可能性を最大限に伸ばすことができる3年間にして下さい。まさかこんなかたちで高校生活が始まるとは想像もしていなかったことと思います。私たち教職員もみなさんと会えることを楽しみにして、そのための準備をすすめてきました。不安や悩みもたくさんあるでしょうが、離れていても私たち1年学年会の担任団が全力でみなさんの高校生活をサポートします。学校が再開されて皆さんに会える日を心待ちにしています。

| クラス | 人数 | 担任 | 副担任 |
|-------------------|-------------|-------------|------------------|
| 第一学年担任団 A組(進学) | 男子20名/女子10名 | 森谷 町子(英語) | 阪井 幸人(保健体育) |
| B組(進学) | 男子20名/女子10名 | 酒井 隆則(保健体育) | 遠山凛太郎(国語) |
| C組(特進) | 男子14名/女子17名 | 加藤 淳生(国語) | 中村 信秀(地歴公民)・学年主任 |
| D組(S特進) | 男子16名/女子17名 | 小谷 恭子(数学) | 中村 賢(地歴公民) |

第一学年
努力目標

- (1) 基本的な生活習慣を確立し、心身ともに健康な高校生活を送る。
- (2) 学習習慣を確立して基礎学力の定着を図り、学びに向かう態度を身につける。
- (3) 学校行事、部活動等を通して、良き人間関係を築き、人格の形成に努める。

学校が始まる準備を各自整えておいてください。

基本的な生活習慣を崩さないように！

大野高校教育方針

1. 真理探究の精神を啓発し、併せて道理を尊重する気風を盛んにする。
2. 自由には責任を伴うことを自覚させ、自主自律の精神を養成する。
3. 和ぎの心を以って、我に執する事なく、常に他と協調する態度を学ばせる。
4. 郷土の美風たる堅忍持久の精神を培養し、以って勤労愛好の気風を助長する。

大野高校の伝統ある教育方針の下、充実した高校生活を送るための基礎作りをしましょう。

大人になるということは、人に優しく自分に厳しくなるということです。そうやって、みなさんは頼もしい大人になって下さい。

—司馬遼太郎「二十一世紀に生きる君たちへ」より—

自律(JIRITSU)

自分を律(コントロール)する力を身につけよう。やりたいこととやるべきことの区別をしよう！

自立(JIRITSU)

自分のことは人に任せず自分でやろう！面倒くさがらずに、明るく前向きに生活しよう！

自覚(JIKAKU)

大高生としての自覚を常に持って行動しよう！自分は学校や家族に支えられている存在なのだという気持ちで。

学年キーワード

3つのJ

保護者の皆様へ

ご入学おめでとうございます

暖かな春の日ざしがなによりうれしい季節となり、桜の花も今日の良き日を歓迎してくるかのように咲いています。この度はお子様のご入学誠にありがとうございます。ご家族の皆様のお喜びと感慨もひとしおかとお察し申し上げます。本来ならば、本日より新しい生活が始まるはずだったのに県立学校の休校が延長され、皆様方とお会いすることができなくなったことを大変残念に思っています。ご家庭でも不安なことやご不便をかけることがたくさんあるかと思われませんが、学校としてもこの状況が生徒の自習性を促し、むしろプラスになるような方策を考えていきたいと考えています。

この度、前述した担任団にて本年度一年間、お子様の成長の手助けをさせていただくことになりました。経験・年齢ともに様々なメンバーがお互いを刺激し合い、学年会一丸となってお子様の成長に全力を注ぐ所存ですので、御理解と御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

3
つ
の
お
願
い

①毎日、生徒の健康チェックをおこなってください。

②不要不急の外出はなるべく避けてください。

③生徒やご家族の健康状態に異常があれば、すぐに学校に連絡してください。

【連絡先】 福井県立大野高等学校 Tel (0779) 66-3411

生活について

高校生活は中学校と違って、自ら考え、自ら判断する機会が多くなります。そのためにも早く高校生活に慣れることです。規則正しい生活習慣を身につけ、健康で安定した生活を心がけて下さい。家庭生活においては、**学習をする時間と入浴する時間が毎日決まっている生徒は、進路実現の確率が高い**といわれています。また、挨拶や礼儀・服装など日々の行動を日々チェックして下さい。「服装の乱れは心の乱れです」

学習・進路について

高校での授業は、学習内容も増え、進度も速いため、授業を聞いているだけではついていけない教科も出てきます。

「予習→授業→復習」のサイクルを確立し、家庭学習の習慣を身につける必要があります。また、秋には自分の進路を考え、文理選択を決定しなければなりません。学校としても様々な活動を通してみなさんに将来のことを考えさせていきますが、日々の社会の問題に常に目を向けて下さい。

1年間の大まかな流れ

1学期

- ・生活習慣と学習習慣の確立
- ・社会の問題について考える
- ・大学について考える

2学期

- ・自分の進路と適性について考える
- ・文理選択について考える

3学期

- ・自分を見つめ直し、1年間の振り返りをする
- ・新学年への準備